

■宣言者：上下水道部長 岡田孝志

| 部の使命・方針 |
|---|
| <p>上水道は老朽化した配管設備や施設改修など適正な維持管理を行い、安全・安心でおいしい水の安定供給に努める。また、下水道は、水洗化と生活環境の向上及び効率的な施設処理に向け、事業を推進するとともに、経営の健全化を目指す。</p> |

| 平成25年度重点目標 | 目標の概要 | 達成基準 | 達成度 |
|--------------------|---|--|----------|
| 1 私債権の整理手法の方向性の決定 | 債権の区分を行い、水道料金をはじめ、市の私債権全体を対象とした整理手法の検討を行い、私債権整理手法の方向性を決定する。 | 先進地の事例調査及び専門知識の習得を重ね、関係部局との調整会で方針を定め、今年度中に債権管理条例の制定を目指す。 | 達成基準を上回る |
| 2 大中小口径別料金体系のあり方検討 | 大口使用者を含めた料金体系について他市町の状況等を調査及び検討・検証し、将来的料金体系の制度設計を考察する。 | 近隣市の状況確認をはじめ、情報収集と実態調査を行い、年度末までに大口使用者の「水離れ」に対する対策及び方針を定める。 | 達成基準どおり |
| 3 下水道事業計画に沿った施設整備 | 下水道処理場の前処理施設として、岡本地内にポンプ場を整備し、公共下水道処理施設の負担軽減及び長寿命化を進める。 | 工程管理を徹底し、10月までに中継ポンプ場の機械施設等を完成・稼働させる。 | 達成基準どおり |
| 4 主要管路整備の推進 | 黒谷～湖翠苑間及び梶原地内での配水管等の整備を行い、広沢浄水場の負担を軽減し、市内水道の安定供給を進める。 | 加圧ポンプ所及び配水管等の耐震構造の配水施設を年度末までに完成させ、水道の安定供給を行う。 | 達成基準どおり |